



2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月9日

上場会社名 シグマ光機株式会社 上場取引所 東
コード番号 7713 URL <https://www.sigma-koki.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 洋介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石井 康之 TEL 03-5638-8221
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の連結業績（2025年6月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	8,190	△5.8	756	△13.5	827	△11.6	534	△17.5
2025年5月期第3四半期	8,698	3.7	874	△1.6	936	△6.1	648	7.1

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 825百万円 (14.0%) 2025年5月期第3四半期 724百万円 (△4.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	75.47	—
2025年5月期第3四半期	91.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期第3四半期	20,784	18,295	87.5	2,567.53
2025年5月期	20,340	17,769	86.9	2,494.67

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 18,183百万円 2025年5月期 17,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2026年5月期	—	21.00	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,695	1.0	1,220	7.9	1,320	4.0	885	△10.2	124.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期3Q	7,552,628株	2025年5月期	7,552,628株
② 期末自己株式数	2026年5月期3Q	470,456株	2025年5月期	470,450株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期3Q	7,082,178株	2025年5月期3Q	7,082,178株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(収益認識関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、総じて底堅い推移となりました。一方、米国の通商政策を巡る動向や各国の金融政策に伴う為替や物価の変動、中東情勢の緊迫化等の地政学的リスクの高まり等により依然として不透明感の強い状況が続いております。

当社グループにおいては、要素部品事業は、海外地域向けの需要が回復基調で推移する中、バイオ業界におけるバイオ顕微鏡用ステージや国内外の大学・官公庁等の研究開発分野や電子部品・半導体関連のエレクトロニクス分野向けの調芯システム等の自動応用製品が堅調に推移したものの、光学素子・薄膜製品においては電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界における製造装置・検査装置への組込み用途の一部の需要が軟調に推移した結果、事業セグメント全体としては総じて軟調に推移いたしました。システム製品事業においては電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けの光学ユニット製品及び光学システム製品が軟調に推移いたしました。又、医療業界向けでは、昨年度にあった大口案件の反動減等によって低調に推移し、総じて軟調に推移いたしました。

このような中、価格改定の効果及び継続的な生産性向上、コスト抑制の徹底等を行いました。また、持続的な事業拡大に向けた人的投資や設備投資等により人件費や減価償却費等が増加したことなどにより、営業利益率は前年同期比で低下いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は81億9千万円（前年同期比5.8%減）、営業利益7億5千6百万円（前年同期比13.5%減）、経常利益8億2千7百万円（前年同期比11.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億3千4百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①要素部品事業

当事業においては、海外地域向けの需要が回復基調で推移する中、自動応用製品は、バイオ業界における大口顧客向けのバイオ顕微鏡用ステージが堅調に推移し、国内外の大学・官公庁等の研究開発分野や電子部品・半導体関連のエレクトロニクス分野向けの調芯システムが好調に推移いたしました。又、光学基本機器製品は総じて横ばいで推移いたしました。半面、国内を中心とした電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界における大口顧客向けの製造装置・検査装置への組込み用途の一部の需要が停滞したこと等により、光学素子・薄膜製品が軟調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は70億1千3百万円（前年同期比5.1%減）となり、営業利益は10億6千2百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

②システム製品事業

当事業においては、電子部品・半導体関連のエレクトロニクス業界向けにおける製造装置・検査装置への組込み用途の光学ユニット製品及び光学システム製品が総じて軟調に推移いたしました。又、医療業界向けは、昨年度にあった大型装置組立案件の反動減等により低調に推移いたしました。その他、防衛業界向けの光学システム製品は堅調に推移いたしました。また、当事業セグメントは総じて軟調に推移いたしました。

その結果、セグメント間の内部売上高を含む売上高は12億4千8百万円（前年同期比9.4%減）となり、営業利益は9千4百万円（前年同期比715.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、119億4百万円となりました。これは、現金及び預金が1億3千2百万円増加しましたが、有価証券が4億5千1百万円、電子記録債権が3千万円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.8%増加し、88億7千9百万円となりました。これは、建物及び構築物が7千1百万円減少しましたが、投資有価証券が5億4千3百万円増加したことなどによるものです。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し207億8千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.7%減少し、17億2千6百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1億8千9百万円、賞与引当金が1億3千6百万円それぞれ増加しましたが、未払法人税等が2億1千7百万円、短期借入金が6千7百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、7億6千2百万円となりました。これは、長期借入金4千万円減少したことなどによるものです。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、24億8千8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、182億9千5百万円となりました。

自己資本比率は、87.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結・個別業績予想につきまして、2025年7月11日付で公表いたしました通期業績予想からの修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,130,895	3,263,757
受取手形及び売掛金	2,077,826	2,090,960
電子記録債権	904,279	874,220
有価証券	2,746,827	2,295,423
商品及び製品	1,211,301	1,208,312
仕掛品	414,083	495,422
原材料及び貯蔵品	1,335,062	1,466,456
その他	127,575	214,043
貸倒引当金	△4,037	△4,209
流動資産合計	11,943,814	11,904,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,591,495	2,520,002
機械装置及び運搬具(純額)	775,988	790,742
土地	1,248,151	1,255,058
建設仮勘定	1,934	25,111
その他(純額)	128,703	122,880
有形固定資産合計	4,746,273	4,713,794
無形固定資産		
その他	70,496	89,976
無形固定資産合計	70,496	89,976
投資その他の資産		
投資有価証券	1,031,780	1,575,620
投資不動産(純額)	1,778,120	1,741,768
繰延税金資産	381,970	387,319
その他	390,391	377,120
貸倒引当金	△2,744	△5,798
投資その他の資産合計	3,579,518	4,076,030
固定資産合計	8,396,288	8,879,802
資産合計	20,340,102	20,784,191

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	422,388	611,650
短期借入金	153,144	85,234
未払法人税等	337,908	119,917
賞与引当金	25,181	161,839
受注損失引当金	3,843	5,809
その他	813,948	742,063
流動負債合計	1,756,414	1,726,514
固定負債		
長期借入金	50,994	10,510
退職給付に係る負債	653,603	638,263
資産除去債務	24,683	26,537
その他	85,346	86,801
固定負債合計	814,627	762,112
負債合計	2,571,042	2,488,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,623,347	2,623,347
資本剰余金	3,092,112	3,092,112
利益剰余金	11,414,085	11,651,159
自己株式	△634,143	△634,156
株主資本合計	16,495,402	16,732,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,582	184,001
為替換算調整勘定	944,280	1,199,559
退職給付に係る調整累計額	65,457	67,690
その他の包括利益累計額合計	1,172,320	1,451,251
非支配株主持分	101,337	111,848
純資産合計	17,769,059	18,295,564
負債純資産合計	20,340,102	20,784,191

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
売上高	8,698,399	8,190,064
売上原価	5,506,589	5,096,434
売上総利益	3,191,810	3,093,629
販売費及び一般管理費	2,316,983	2,337,320
営業利益	874,826	756,308
営業外収益		
受取利息	23,492	27,781
受取配当金	2,348	1,003
不動産賃貸料	91,027	77,507
持分法による投資利益	22,503	12,615
その他	26,047	29,768
営業外収益合計	165,418	148,678
営業外費用		
支払利息	3,975	747
不動産賃貸費用	63,694	62,024
その他	35,655	14,340
営業外費用合計	103,325	77,112
経常利益	936,920	827,874
特別利益		
補助金収入	33,333	—
特別利益合計	33,333	—
税金等調整前四半期純利益	970,253	827,874
法人税、住民税及び事業税	383,143	310,487
法人税等調整額	△66,853	△20,697
法人税等合計	316,290	289,790
四半期純利益	653,962	538,084
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,720	3,558
親会社株主に帰属する四半期純利益	648,242	534,525

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	653,962	538,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,361	21,418
為替換算調整勘定	149,772	264,239
退職給付に係る調整額	949	2,233
その他の包括利益合計	70,360	287,891
四半期包括利益	724,322	825,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	714,610	813,457
非支配株主に係る四半期包括利益	9,711	12,518

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	300,703千円	335,445千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,374,900	1,323,498	8,698,399	—	8,698,399
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,074	54,171	71,246	(71,246)	—
計	7,391,975	1,377,670	8,769,645	(71,246)	8,698,399
セグメント利益	1,276,058	11,594	1,287,653	(412,826)	874,826

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△71,246千円、全社費用△341,580千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年6月1日 至 2026年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	合計
	要素部品事業	システム製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,993,868	1,196,195	8,190,064	—	8,190,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,582	52,568	72,150	(72,150)	—
計	7,013,451	1,248,763	8,262,215	(72,150)	8,190,064
セグメント利益	1,062,856	94,534	1,157,391	(401,082)	756,308

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△72,150千円、全社費用△328,931千円であります。なお、全社費用は各報告セグメントに配分できない管理部門等に係る費用であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	4,567,453	1,083,781	5,651,235
アメリカ	1,087,222	—	1,087,222
ヨーロッパ	697,615	—	697,615
アジア(日本を除く)	898,711	238,732	1,137,444
その他	123,897	984	124,882
顧客との契約から生じる収益	7,374,900	1,323,498	8,698,399
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	7,374,900	1,323,498	8,698,399

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	要素部品事業	システム製品事業	
日本	3,983,041	934,636	4,917,677
アメリカ	1,150,463	—	1,150,463
ヨーロッパ	658,961	—	658,961
アジア(日本を除く)	992,392	261,558	1,253,951
その他	209,010	—	209,010
顧客との契約から生じる収益	6,993,868	1,196,195	8,190,064
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	6,993,868	1,196,195	8,190,064

(注) 顧客との契約から生じる収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。